

その書き込みで傷つく人はいませんか？

Let's
キズナ

Let's
キズナ

情報流通プラットフォーム対処法が成立しました

2024年（令和6年）5月に「プロバイダ責任制限法」が改正され、SNSを運営する大手事業者に対し、投稿の削除を申請する窓口の整備や手続きの公表などを義務付けるほか、被害者の削除申請に応じるかどうか通知することや、削除の判断基準を公表することになりました。また、名称も「情報流通プラットフォーム対処法」に変更されました。

プロバイダ責任制限法

（正式名称 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律）

本法はインターネットの普及に伴い、インターネット上での権利侵害が増加したことを背景に、被害者が適切な救済を受けられるよう、2001年に制定されました。

2024年（令和6年）5月に改正され名称変更

情報流通プラットフォーム対処法

（正式名称 特定電気通信による情報の流通によって発生する権利侵害等への対処に関する法律）

インターネット上の誹謗中傷や差別書き込み等が深刻化し、社会問題となる中、プロバイダ責任制限法を一部改正し、SNSを運営する大規模プラットフォーム事業者に対して、削除対応の迅速化や運用状況の透明化に係る措置を義務付けました。

対応の迅速化

- 削除申出窓口・手続きの整備・公表
- 削除申出への対応体制の整備
- 削除申出に対する判断・通知

運用状況の透明化

- 削除基準の策定・公表
（運用状況の公表を含む）
- 削除した場合、発信者への通知



この法律により、問題のある投稿を迅速に削除できるようになり、誹謗中傷や差別的拡大防止が期待されているんだ！

インターネット上での誹謗・中傷等相談専用窓口をご利用ください

一人で悩まず
ご相談ください

- 大分市人権・同和対策課 ☎537-5618
- 大分市旭町文化センター ☎546-2772
- 大分市人権啓発センター(ヒューレおおいた) ☎576-7593
- 大分市人権・同和教育課 ☎537-5651

<その他の相談窓口>

■インターネット上で人権を侵害されたら

- みんなの人権110番(大分地方法務局人権擁護課) ☎0570-003-110

■学校でのいじめ、虐待など子どもに関する相談

- 子どもの人権110番(大分地方法務局人権擁護課) ☎0120-007-110
- エデュ・サポートおおいた(大分市教育センター) ☎533-7744

■サイバー犯罪の被害に遭ったり、遭いそうになった方

- 最寄りの警察署 大分中央警察署 ☎533-2131 大分東警察署 ☎527-2131
- 大分南警察署 ☎542-2131

■ネット上の誹謗・中傷などで困ったことが起きたら

- インターネット違法・有害情報相談センター <https://www.ihaho.jp/>
- 誹謗中傷ホットライン <https://www.saferinternet.or.jp/>
- 警察庁インターネット安全・安心相談サイト <https://www.npa.go.jp/>

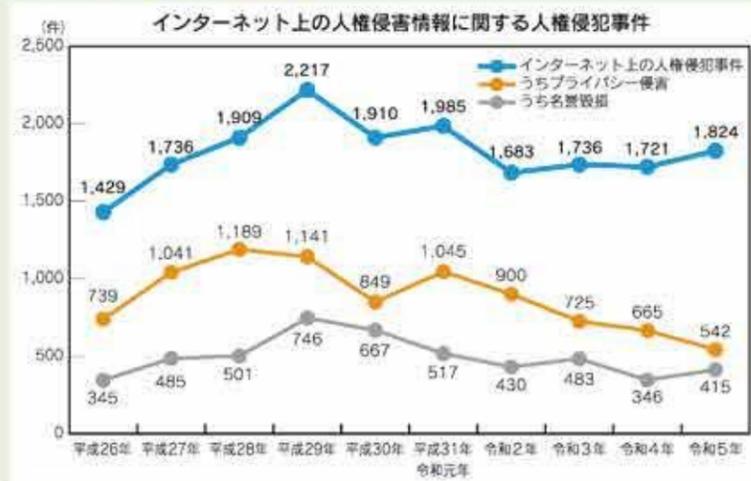
特集

正しいの？ ネットの情報 私たちに求められていることとは…

インターネット上で今なにが…

インターネットやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の普及により、手軽に情報を収集・発信できるようになりました。一方で、誹謗中傷やプライバシーの侵害、デマの配信・拡散、個人情報の流出などが大きな社会問題となっています。

また、インターネット上では、様々な人権問題に対する差別書き込みも増加しており、ネットいじめをはじめ、特定の人のプライバシーを晒すアウティングや、被差別当事者への支援等に対して「逆差別だ」というような誹謗中傷、特定の民族や国籍の人々に対するヘイトスピーチなどであふれています。



誤った情報に踊らされないためには

スマートフォンやパソコンでは、自分の好きな情報や自分にとって都合のよい内容ばかりが表示されるようになってきていることから、自分と似た意見や考えを持つ人々とだけ繋がり、共感しやすい環境となつていきます。

その結果、「自分と似た考えを持つ人が多いから、自分の考えは正しい」と思い込んでしまったり、自分と異なる意見には目を傾けなくなつてしまつたり、無意識のうちに考え方が偏つてしまつていきます。

これは「エコーチェンバー現象」と言われ、この現象に陥つてしまうと、多様な考え方を受け入れられなくなつてしまい、自分と違う考え方を否定してしまうことから、社会の分断を招くとも言われています。

「エコーチェンバー現象」に陥らないためには、自分とは異なる意見や考え方にもあえて目を傾けるなど、広い視野を持つて、その情報が本当に正しいものかどうかを見極めることが大切です。

エコーチェンバー現象



共感しやすい情報が集まる



自分の周りにはみんな同じ意見だ



偏見・差別に
つながる！

自分と違う意見は間違っている！

情報発信する前に



誰もが安心してインターネットを利用するために…

フェイクニュースのような誤った情報や根拠のない噂などが多く出回っている現在において、私たち一人ひとりに大切なことは、与えられた情報を鵜呑みにせず、実際に自ら学んだ知識や経験から「正しい知識」を増やし、身につけることです。

自分の行動や人権意識について考え、お互いを大切に思い、助け合い、支え合う気持ちを持つとともに、インターネットとの関わり方を見つめ直し、快適で健全なインターネット環境を築くことが、私たちに求められています。

自分自身で学ぶことが必要なんだね



大分市の取組

インターネットモニタリング事業



インターネット掲示板等への悪質な書き込み等の監視及び削除依頼を行う、「インターネットモニタリング事業」を実施しています。モニタリング事業は多くの自治体でも実施されており、事業が広がることで、差別書き込みの抑制、差別情報の早期発見・削除が期待されています。

講演会・研修等の開催



毎年、様々な人権課題についての講演会・研修等を実施しており、インターネット上の人権侵害についても取り扱っています。

相談窓口の開設



啓発チラシの作成

